

☆進級・入団式

・海洋少年団に入団そして進級、どちらも同じ緊張の一瞬です。(2012年4月の記録。)

毎年4月、本隊と合同で行われますが、この写真は音楽隊のみご紹介しています。





はじめての全国大会

本隊 小3年 松永 そら

ぼくは、去年の12月に入団しました。 はじめての全国大会でした。

電車でオリンピックセンターに行きました。

オリンピックセンターでは、東京の団といっしょに、ほかの団の人たちを出むかえましたが、たくさん海洋少年団がいて、ビックリしました。

つぎの日は、ロープきょうぎをやりました。 ぼくはロープを合格する自信があったので、とても楽しくできました。 けっかは合格です。 嬉しかったです。

手旗きょうぎでは、かんちがいて数字か文字か分からなくなって、数字（原画）を書いたら文字なので、その時のきもちはかなしかったです。

3日目は、海洋大学へ見学に行きました。 船のはくぶつ館に行って、船にこんなものがあるんだとおもいました。 見学がおわると、閉会式をしました。

つぎの全国大会は、もっとがんばりたいです。

ロープで満点

本隊 小6年 亀元 美里

全国大会へいきました。 私はロープで優勝したので、そのおもいがあります。

最初はきんちょうしすぎて、取れないと思ったロープが取れたので、とてもうれしかったです。 けれども全員が受からなかったというのは、残念無念です。

手旗は受かりませんでした。 ロープで受からなかった人は、次に受かるといいと思います。 それに、次は手旗も受かるといいなあと思います。

今年の大会は、今までの中で一番楽しい大会だったと思います。

全国大会の思い出

本隊 小5年 元村 尚瑛

海洋少年団の全国大会・東京で、一番印象に残ったことは、一生懸命頑張ってロープで満点をとったことだ。 とてもうれしかった。

しかし、残念だったことは、鹿児島大会のロープ競技でもらったバッジを、会場でなくしてしまったこと。 でも、他の団の友達がたくさんできて、たのしかった。

そして最終日に、海王丸という船や、海洋大学などを見学できて、良い経験になった。

今年の全国大会も、参加出来て良かった。

東京での全国大会

本隊 中2年 亀元 直希

僕は、この全国大会が東京だと知った時に、何かの偶然かと思いました。

なぜなら。2020年のオリンピックの候補地に東京があるからです。東京招致との関係があるのかなと思いました。

一日目は、オリンピックセンターに到着後、地方団の出迎えがありました。ある団の出迎えの時、その団で同じ宿泊班になった団員が、自由に動いたりして、実際にその団を案内するより、ある団員をどうにかする方が大変でした。

お互いに参加した団員が少なく、同じ部屋になったので何かと大変なうちに、一日目が終わりました。

二日目は、ふたつの競技があったり、開会式や交流会がありました。然し、僕は両競技とも合格しませんでした。残念！！

三日目は、カッター競技があったのですが、大田区団は参加しないので帆船・海王丸、東京海洋大学を見学しました。僕は、エンジンやシステムの方を、見ていた気がします。

そして、この三日目で東京大会が終わりました。

全国大会の思い出

本隊 小4年 安藤 咲綺

全国大会で一番心にのこった事は、女の子のへやに男の子がきて、大田区団のみんなでしんれい写真をとったり、男の子のへやに女の子が行って遊んだりした事です。

きょうぎは全部ダメだったので、次ががんばって練習をしてロープと手旗の両方とも、満点を取れるようにしておきたいです。

きょうぎが終わり、その夜にはみさとちゃんと空くとコンビニへ行きました。まっくらで、最初はどこか分からなかったけれど、あとから人に聞いてコンビニへつきました。コンビニでは、かわいいたぬきみたいなのを二つかいました。

そして、一番うれしかった事は、川島海荷ちゃんに会った事です。テレビやドラマで何度か見ていたけれど、本当に会えるとは思っていませんでした。夜はあしたの日が楽しみでねむれなくて、みさとちゃんとしりとりなどをして遊んだり、二人だけではつまらなく、男の子のへやに行ってみましたが、みんなねていたのでへやにもどって、少し本を読んでからねました。

全国大会は新しい事もよく学び、遊んだりしてとても楽しかったです。でも次は、きょうぎの成せきを少し上げたいです。

地域行事参加の思い出

本隊 小4年 伊藤 夏希

海洋少年団の行事の中で、印象に残っているのは、12月の訓練納めの「もちつき」と大みそかの「かがり火」です。

もちつきでは、もち米を何回もついて、おもちになる事が分かりました。大変だったのは、自分できねを持ち、おもちをついた事です。きねは、とても重かったです。

でも、最後はおいしいおもちが出来たのしかったです。きちょうな経験なので、また出来たらいいなと思います。

大みそかのかがり火は、おたき上げの準備のおてつだいをしました。

火事にならないように、ドラム缶に水を入れ四すみに置きます。神主さんがお札やお守りに火をつけます。あまりにも、火に勢いがあったのでびっくりしました。そしてすごくきれいでした。

海洋少年団では、ふだん出来ない事が経験できます。

これからも、地域のお手伝いと訓練を、がんばろうと思います。

夏休みのおまけ

本隊 小6年 亀元 美里

夏休みに、新潟へ行きました。

ついた時に、ハトコのさきちゃんがいました。さきちゃんと・たかこおばちゃんと、兄と母でお昼ごはんを食べに行きました。

その後、兄は電車の写真をとりに行きました。また後には4人でデパートへ行って、お買い物をしました。

母が帰った次の日には、友達的美月ちゃんが遊びにきました。ホッピングや竹馬で遊びました。それから桜ちゃんが来たり何日も遊び、夜には近所の子ども達6人で、花火をしました、楽しかった！

・進級式は、チョッと緊張します。



これまでをふり返って

本隊 小5年 元村 尚瑛

一年で一番楽しい行事は、夏に乗れるヨットです。

理由は、スピードが出て、風が気持ちいいからです。 天気が悪いと乗れないので、年に数回しか乗れないのが残念です。

次に楽しい行事は、ハゼつりや潮干がりなどです。

大田区団は多摩川に近いので、つりなどが出来ます。 つりはハゼがいっぱいつれるので楽しいです。 潮干がりは、カッターで小さな島まで行って、シジミやカニをとったりするのが楽しいです。

・この記念誌発刊の頃、中等3級です。

・思い出の鹿児島全国大会。



・青い羽根募金の感謝状です。

・海上保安庁の観閲式を見学。



みんなと一緒に、これからも訓練に頑張ります！

地域パレード

ホルネット 小6年 金谷 真帆

私が、海洋少年団に入団して2年目に、地域のお祭りパレードに参加しました。練習していた時よりも、ホルネットを上げているのが、ゆれるので大変でした。覚えられていない部分があったので、楽譜をとりつけていたのですが、吹くのが精いっぱいでした。

次回は、となりのスピードにあわせ、また、まわりとのリズムにあわせられるように、がんばりたいです。

音楽隊に入って良かった事

クラリネット 中3年 萩原 美晴

私が、音楽隊に入って良かったと思った事は、音楽にふれる機会が多くなった事です。

前から音楽が好きで、楽器を習ったりしていましたが、音楽隊に入ってから、音の重なりや、楽器の種類、音質の違いなどを気にして、演奏したり、聞くようになりました。

入団してから、音楽の世界はもっともっと広いのだと気付かされました。

そして、これからさらに、その世界を拓けてたくさんの事に、目を向けていきたいと思っています。

音楽隊に入団の思い出

ホルネット 小6年 越後 綺音

海洋少年団に入団して、私の思い出は全国大会です。

入団して、初めての全国大会だったので、初めてのことだらけでした。

例えば、初めての長い曲、初めての体験など、たくさんの事を学びました。

船の見学は、とっても良い経験になったし、とても楽しかったです。

全国大会で学んだことを、今度の練習にいかしていきたいです。

合宿訓練

クラリネット 中1年 角藤 玲菜

今まで、私が海洋少年団をやってきて、心に残っているのは、3月にあった合宿です。
こどもブラスバンドとも合同で、二日間友達と一緒に練習したり、話したりしたので、とても楽しかった思い出として残っています。
これからも、海洋少年団で、友達と練習を頑張っていきたいと思います。

頑張りたいこと

テナーサックス 中2年 内田 有咲

私は、海洋少年団にはいって2年目になりました。
そして、どんどん曲が難しくなってきた、楽器を吹くにもなかなか吹けません。
なぜなら、楽譜が難しいからです。
だから、これからも海洋少年団を続けていきたいです。
また、吹けない曲を真剣に練習して、吹けるように頑張りたいです。

音楽隊で

パーカッション 小6年 小川 遙夏

私は、音楽隊に入って二年目なので、上手にできないことがたくさんあります。
でも、上級生の人たちが教えてくれるので、分からない音符も分かるようになってきました。
私は、上級生の人たちに教えてもらって、上手になってきているので、こんどは一年目の人にも、教えてあげられるようにしたいです。

海洋少年団に入隊して

トランペット 高1年 荒井 珠紀

海洋少年団音楽隊に、入隊して一年半が経ちます。

普段の生活だけでは学べない、貴重な体験もたくさんさせていただきました。その中でも、心に残っているのは、冬に行った合宿です。先生方に長い時間教えていただき、何より合奏でたくさん合せを出来たので良かったです。

他にも、観閲式やガーデンパーティー、様々な行事に参加させていただきました。

進学をしてあまり練習には参加できませんが、参加したときは必死に練習しようと思います。

楽しいパレード

パーカッション 中3年 岡崎 栞

私は、海洋での数年の間では鹿児島での全国大会が、一番心に残っています。

この大会のパレードで、私は初めてマーチングをしました。歩きながら演奏するのは、とても大変で難しかったです。でも、やり終えた時はすごく嬉しかったです。

そして、とても楽しい三日間でした。

海洋少年団の思い出

パーカッション 高1年 孫 洋

私が、海洋少年団の活動で思い出すのは、「吹奏楽祭」の時の事です。

毎年一回開催される「吹奏楽祭」は、とても大きな舞台で、いつもドキドキ・ワクワクします。

今年は、自分にソロを任されて、例年以上に練習に力が入りました。本番は、手に汗を沢山かきましたが、ホール場に自分の演奏する音が響くのを感じながら、楽しんで演奏出来ました。

楽器をやっていて【良かったなあ】、と思った瞬間でした。

希望の空

コルネット 小6年 金谷 真帆

全国大会は、2日目の朝から参加しました。

開会式では、行進曲「希望の空」でサードを吹きました。

しかし、同じサードの人がいなくて、私ひとりだったのでとても、きんちょうしました。

高音ではなかったのですがリズムを刻むので、はずれるとすぐにわかってしまうので、がんばりました。

次の全国大会では、高音も正確に吹けるようになっていきたいです。

全国大会の感想

コルネット 小6年 越後 綺音

私は、今年が初めての全国大会でした。

私が一番がんばったことは演奏ですが、一つ一つの記号や、音が難しかったです。

特に、高音をがんばりました。

また、中学生の人達など、たくさんの人とお話しができてうれしかったです。

今度は、お祭りのパレードなど、たくさんの行事があります。

全国大会で学んだことを、次に活かしていきたいです。

初めての全国大会

ホルン 小6年 内田 有紀

私は、昨年入ったばかりで、全国大会がどんなのかは、最初はわからなくて心配だったけれど、みんなに聞いていくうちに安心できたので、全国大会ではみんなと楽しく、協力してすごせたので良かったです。

全国大会で演奏した曲は、私ができる曲だったので、ミスをしないで吹けました。

私は、用事があって、2日目に帰ってしまったけれど、みんなと仲よくおふろに入ってさわいだし、同じ部屋の人とトランプをしたりして、楽しく仲よくすごせたので、悔いはありませんでした。

これからも、いろいろな行事があるけれど、みんなと協力して、楽しくやりたいなと思いました。